

準備会の進め方について

○準備会の位置づけ

- ・市が作成する学校整備計画（案）に保護者・地域住民の意見を反映するため、市作成の学校整備計画（素案）をもとに、準備会でテーマごとに意見交換を行う。

※なお、学校整備計画（案）の作成後に説明会を開催し、再編により教育環境に重大な支障が生じるといった具体的なご指摘がなければ詳細事項を協議・検討する学校設置協議会を設置します。

○意見交換するテーマ（案）

学校整備計画(素案)	学校設置協議会準備会での意見交換項目	
● 学校再編にかかる総論(考え方) 現在の学校の現状、沿革 小規模校のメリット、デメリット 「生野の教育」がめざすもの		
● 新たな学校の児童・生徒数推移 ● 新たな学校の校地 ● 開校時期(開校までのスケジュール)	1回	・校地(「生野の教育」の実現に向けた学校配置(案)) ・開校時期(開校までのスケジュール、施設改修計画)
● 通学路の安全対策	2回	・通学路の安全対策 ・見守り活動 ・いきいき放課後事業(校区の広がりに伴う下校時の安全対策)
● 地域・PTAと連携した学校運営	3回	・地域やPTAと連携した学校活動と学校運営 ・再編前の小小交流、小中交流
● 跡地活用	4回	・跡地活用 ・地域活動の連携
● 学校設置協議会の設置	5回	・学校設置協議会の設置 (検討項目、構成メンバー、運営方法や意思決定のルールなど)
● その他	6回	・生涯学習ルーム、学校体育施設開放事業 ・新たなPTAの設置に向けて

<論点>

- ・上記案の意見交換項目のほかに、意見交換が必要なテーマはあるか。
- ・意見交換の順番は、上記案のとおりでよい。

○準備会の開催頻度（案）

原則、月1回の開催とする。

メンバー間の合意のもと、必要に応じて追加開催する。

<論点>

- ・開催頻度は月1回でよい。
- ・開催日はあらかじめ決めておいたほうがよいのではないか。
(例：毎月第●△曜日など)